



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 新日本建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1879 URL <https://www.shinnihon-c.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高見 克司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 高橋 苗樹 (TEL) 043(213)1111
管理本部長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	83,911	4.2	9,857	△1.8	9,892	△2.3	6,821	△2.4
2024年3月期第3四半期	80,529	14.6	10,037	2.6	10,127	3.1	6,990	2.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,838百万円(△3.9%) 2024年3月期第3四半期 7,119百万円(2.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	116.63	—
2024年3月期第3四半期	119.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	168,036	116,190	69.1
2024年3月期	168,154	113,095	67.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 116,190百万円 2024年3月期 113,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	38.00	53.00
2025年3月期	—	26.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	30.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2025年2月14日)公表の「配当予想の修正(設立60周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当27円00銭 記念配当3円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	1.1	17,700	0.7	17,700	0.2	12,300	0.1	210.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	61,360,720株	2024年3月期	61,360,720株
2025年3月期3Q	2,871,054株	2024年3月期	2,870,971株
2025年3月期3Q	58,489,727株	2024年3月期3Q	58,489,844株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、米国経済が堅調に推移していることに加え、国内では雇用・所得環境が改善するなど緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、設備投資需要は好調だったものの、労務不足や資材価格の高止まりにより収益環境は厳しい状況が続きました。開発事業等では、都心部での富裕層向けマンションの販売は好調に推移しておりますが、今後は金利の上昇が実需層向けマンションの販売に与える影響が懸念されます。

このような環境のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高839億11百万円（前年同四半期比4.2%増）、利益につきましては労務不足や資材価格高騰の影響により、営業利益98億57百万円（前年同四半期比1.8%減）、経常利益98億92百万円（前年同四半期比2.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益68億21百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

なお、当社グループでは、通常の営業形態として工事の完成・物件の引渡し第4四半期に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて18億77百万円増加し、1,542億46百万円となりました。この主な要因は、開発事業等支出金が112億41百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて19億95百万円減少し、137億90百万円となりました。この主な要因は、建物・構築物8億50百万円、土地9億54百万円を販売用不動産に振替えたことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末と比べて1億17百万円減少し、1,680億36百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて33億5百万円減少し、496億24百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が27億22百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて92百万円増加し、22億21百万円となりました。この主な要因は、退職給付に係る負債が14百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて32億12百万円減少し、518億46百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて30億94百万円増加し、1,161億90百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が30億78百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月13日に公表した業績予想等に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	84,173	69,920
受取手形・完成工事未収入金等	12,421	18,505
販売用不動産	9,476	8,329
未成工事支出金	1,109	636
開発事業等支出金	44,671	55,912
材料貯蔵品	54	84
その他	493	893
貸倒引当金	△32	△36
流動資産合計	152,369	154,246
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	9,633	7,843
減価償却累計額	△4,536	△3,651
建物・構築物（純額）	5,096	4,191
機械及び装置	283	299
減価償却累計額	△147	△162
機械及び装置（純額）	135	136
車両運搬具及び工具器具備品	431	584
減価償却累計額	△212	△291
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	219	293
土地	6,816	5,862
リース資産	92	101
減価償却累計額	△81	△87
リース資産（純額）	10	14
有形固定資産合計	12,278	10,498
無形固定資産	133	142
投資その他の資産		
投資有価証券	1,220	1,220
繰延税金資産	1,493	1,249
その他	669	684
貸倒引当金	△9	△5
投資その他の資産合計	3,373	3,149
固定資産合計	15,785	13,790
資産合計	168,154	168,036

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	38,663	37,405
未払法人税等	4,350	1,627
未成工事受入金	4,206	4,627
開発事業等受入金	1,799	3,244
賞与引当金	655	351
完成工事補償引当金	249	304
その他	3,003	2,062
流動負債合計	52,929	49,624
固定負債		
役員退職慰労引当金	215	229
退職給付に係る負債	1,119	1,133
繰延税金負債	285	289
その他	507	569
固定負債合計	2,128	2,221
負債合計	55,058	51,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金	3,440	3,440
利益剰余金	106,113	109,192
自己株式	△574	△574
株主資本合計	112,644	115,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	475	473
退職給付に係る調整累計額	△24	△6
その他の包括利益累計額合計	451	467
純資産合計	113,095	116,190
負債純資産合計	168,154	168,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高		
完成工事高	56,686	53,833
開発事業等売上高	23,842	30,078
売上高合計	80,529	83,911
売上原価		
完成工事原価	51,210	48,349
開発事業等売上原価	15,962	22,168
売上原価合計	67,173	70,518
売上総利益		
完成工事総利益	5,475	5,483
開発事業等総利益	7,879	7,909
売上総利益合計	13,355	13,393
販売費及び一般管理費	3,318	3,535
営業利益	10,037	9,857
営業外収益		
受取配当金	25	30
投資有価証券運用益	60	-
その他	10	11
営業外収益合計	96	41
営業外費用		
支払手数料	6	6
その他	0	0
営業外費用合計	6	7
経常利益	10,127	9,892
税金等調整前四半期純利益	10,127	9,892
法人税、住民税及び事業税	2,882	2,831
法人税等調整額	255	239
法人税等合計	3,137	3,070
四半期純利益	6,990	6,821
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,990	6,821

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	6,990	6,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111	△1
退職給付に係る調整額	17	18
その他の包括利益合計	128	16
四半期包括利益	7,119	6,838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,119	6,838
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	56,686	23,842	80,529	—	80,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	110	—	110	△110	—
計	56,796	23,842	80,639	△110	80,529
セグメント利益	4,197	6,406	10,603	△566	10,037

(注) 1. セグメント利益の調整額△566百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に
係る経費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	53,833	30,078	83,911	—	83,911
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92	—	92	△92	—
計	53,926	30,078	84,004	△92	83,911
セグメント利益	4,144	6,353	10,498	△640	9,857

(注) 1. セグメント利益の調整額△640百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に
係る経費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。
なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のと
おりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	230百万円	271百万円

3. その他

個別受注の概況

	受注高	
2025年3月期第3四半期累計期間	109,762百万円	13.1%

(注) 1. %表示は前年同四半期増減率であります。

なお、前年同四半期の受注高は97,009百万円であります。

2. 上記の金額に消費税等は含まれておりません。

(参考) 個別受注実績内訳

		前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		増減額 (百万円)	増減率 (%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)		
建設事業	住宅	42,661	44.0	43,278	39.5	617	1.4
	非住宅	14,398	14.8	15,947	14.5	1,548	10.8
	小計	57,060	58.8	59,226	54.0	2,166	3.8
開発事業等	分譲 マンション	38,807	40.0	35,608	32.4	△3,199	△8.2
	その他	1,141	1.2	14,927	13.6	13,785	—
	小計	39,949	41.2	50,535	46.0	10,586	26.5
合 計		97,009	100.0	109,762	100.0	12,752	13.1